

1 単元の構想

本単元は、生活科の内容（5）

（5）身近な自然を観察したり、季節や地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、それらの違いや特徴を見付けることができ、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることに気付くとともに、それらを取り入れ自分の生活を楽しくしようとする。

と、関わっているものである。

(1) 子どもの思いと教師の願い

前単元「まくはりのなつ みつけた」では、校庭の木々や草花、それに実る果実などを観察したり、それを使って遊んだり、味わったり、身近で見付けた生き物を育てたり、地域の公園に出かけたりする体験をしてきている。また、夏を楽しく遊ぶためには、どんな遊びをすると楽しいのか幼児期の経験から、思いや願いをもって学習に取り組んでいた。「ビワの実を初めて食べたらいんごみたいでおいしかった。」や「暑い日に水遊びをすると気持ちいいな。」「体が水で濡れていると、風が気持ちいいよ。」などの気付きが生まれ、「もっと夏の遊びをしてみたい。」という思いが高まった。

本単元では、地域にある神社の祭礼や校庭での体験を通して、「まくはりのあき」ならではの四季の変化とそこに住む人々の生活の変化への気付きにつなげていきたい。そこで、自然の少ない幕張の町では、地域の方が昔から大切にしている祭礼や校庭の樹木などを幕張ならではの秋ととらえ、幕張の町の祭りを楽しんだり、校庭の木々や草花、それに実る果実などを使って遊んだり、身近で見付けた虫を育てたりする活動に、五感を使って存分に体験させ、自然の様子や四季の変化、それに伴う地域の方々の生活について気付き、秋の生活を楽しむことができるようにしていきたい。

(2) 単元目標

幕張の秋の自然を観察したり地域の行事に関わったりする活動を通して、秋の特徴を見付け、季節の変化の様子に気付き、生活を楽しくしようとするができるようにする。

(3) 評価規準

知識・技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎	学びに向かう力、人間性等
<ul style="list-style-type: none"> 夏から秋への自然の様子の変化、季節の移り変わりに気付いている。 身近な町の秋ならではの生活に気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な秋の様子や特徴を見付け、それらを使って楽しく遊ぼうとしている。 秋の生活の特徴を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然、季節や地域の行事に関心をもち、それらとかわる活動を行うなどして、楽しく生活しようとする。 秋の生活について、気付いたことを自分の生活に生かそうとしている。

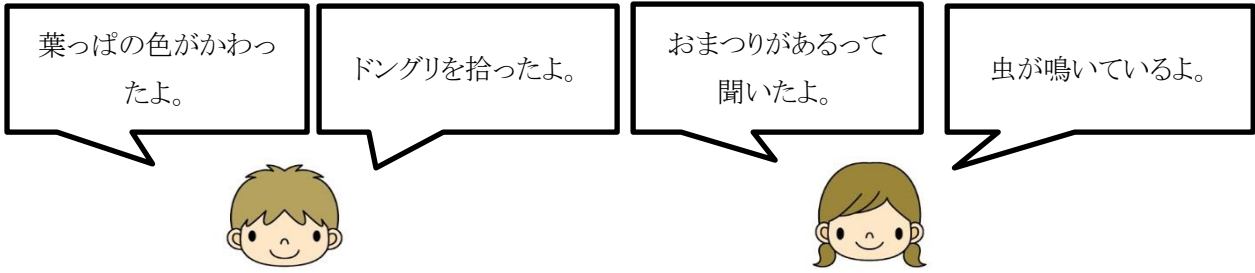
(4) 本単元の位置づけ

月	単元名	学習活動
4	スタートカリキュラム ⑧	<p>○活動を通して、学校への安心感をもったり、先生や友達と仲良くなったりする。</p>
5		
6	<p>がつこうのたのしいところみつけた (1) ⑧</p> <p>○2年生と交流する。 ○学校探検をする。</p>	<p>きれいなおはな さかせたいな (7) ⑮</p> <p>○あさがおの栽培活動に取り組む。</p>
7	<p>つうがくろたんけんでみつけた (3) ②</p> <p>○通学路探検をする。</p>	
8	<p>まくはりのなつみつけた (5) ⑨</p> <p>○校庭で夏探しをする。 ○水遊びをする。 ○しゃぼん玉遊びをする。</p>	
9	<p>こうえんたんけんでみつけた (4) ②</p> <p>○公園探検をする。</p>	
10	<p>☆本単元</p> <p>まくはりのあきみつけた (5) ⑳</p> <p>○地域のお祭りを準備している町の様子を見学する。 ○秋の校庭や身近な公園の自然物で遊んだり、秋のくだものや野菜を味わったり、生き物を探して飼育したり、観察したりする。 ○幕張の秋を伝える。</p>	
11	<p>わたしにできることみつけた (2) ㉑</p> <p>○家庭での生活を振り返り、自分にできることを考える。 ○家庭生活の中で、頑張ったことを振り返る。</p>	
12	<p>まくはりのふゆみつけた (5) ㉒</p> <p>○年末年始の行事に親しみを持ち、年越しの準備をする。 ○冬の遊びを地域の方々に教えてもらいながら楽しく遊ぶ。 ○冬の校庭や冬の自然遊びを工夫して、友達と元気に遊ぶ。 ○冬の野菜を味わう。</p>	
1	<p>まくはりのはるみつけた (5) ㉓</p> <p>○校庭の春探しをする。 ○春の野菜を味わう。</p>	
2	<p>じぶんのいいところみつけた (9) ㉔</p> <p>○入学してから1年間の自分の成長を振り返る。 ○自分の身の回りの人々との関わりを振り返る。 ○新1年生を迎える準備をする。</p>	
3		

(5) 本単元の学習活動の流れ

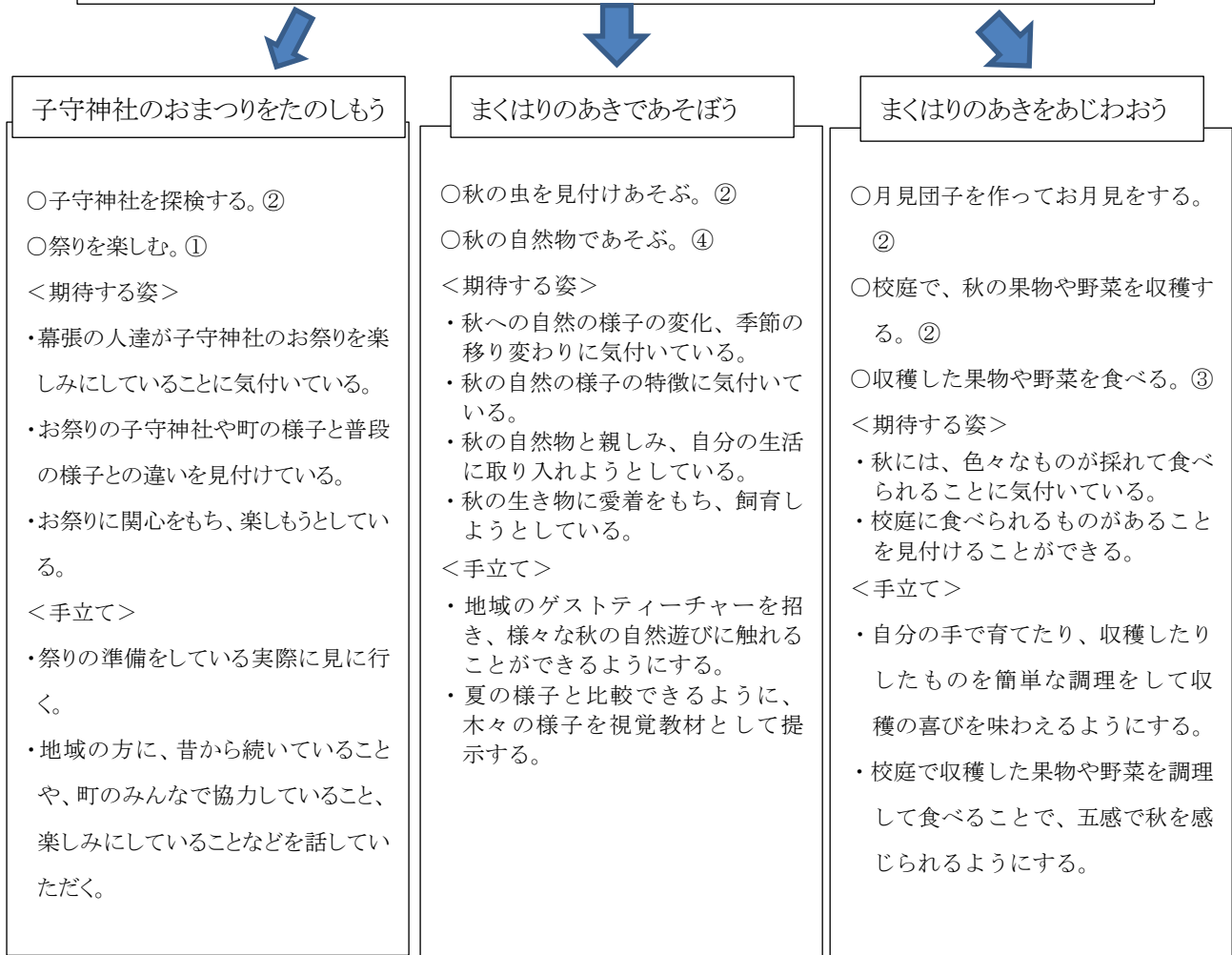
①単元構想

<子どもの思いや願い>



まくはりの あきを みつけよう

○校庭や近所の公園の秋探しをする。③



たのしいね まくはりのあき

○秋ランド作りをする。③

<期待する姿>

・まくはりの秋は、楽しいことがたくさんあったことに気づき、生活に取り入れていこうとしている。

<手立て>

・楽しかった幕張の秋を振り返り、秋でいっぱいな秋ランドを教室に作る。

② 単元の流れと評価計画（全22時間）

学習内容(◎)	評価の視点(・)	○手立て ●関連する教科等
◎校庭や近所の公園の秋探しをする。③	<ul style="list-style-type: none"> ・校庭や公園で身近な秋を探している。＜行動＞【学び・人】 ・校庭や公園で、秋を見付けられることができる。【思・判・表】 	<ul style="list-style-type: none"> ○夏に遊んだ経験から、夏の様子やこれまでの経験から秋ならではの遊びを話し合う時間を設ける。 ○秋を見付けられない児童には、一緒に秋探しを行い、見付けられるように支援する。
◎子守神社を探検する。②	<ul style="list-style-type: none"> ・子守神社のお祭り探検を通して、いつもの町の様子とお祭りが近づいた時の様子の違いに気付くことができる。＜発言・表情・ワークシート＞【知・技】 	<ul style="list-style-type: none"> ○子守神社のお祭りについて、友だちと振り返る時間を設定する。 ●国語「話す・聞く」
◎秋の虫を見付けてあそぶ。②	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の生き物を飼育したいという思いをもちながら、秋の生き物探しをしている。＜行動＞【学び・人】 ・秋の虫の特徴を見付けることができる。＜発言＞【思・判・表】 ・秋の虫への親しみをもち、大切にしている。＜行動・ワークシート・水槽＞【学び・人】 	<ul style="list-style-type: none"> ○教室で1人1種類飼育する活動を設定する。 ○昆虫採集のトラップ作りをし、自分たちで場所を考えて設置する。 ○全員が秋の虫を探す活動を行い、それぞれが飼育する。 ○自分たちで、飼育方法を調べられるように関連図書を教室に置く。 ○秋の生き物に親しんだところで、自然に返してあげるようにする。
◎祭りを楽しむ。①	<ul style="list-style-type: none"> ・子守神社のお祭りで気付いたことや、楽しかったことを発表したり、かいたりしている。＜行動・ワークシート＞【思・判・表】 	<ul style="list-style-type: none"> ○探検に行った時のことや、祭りに行った時のことを想起しやすいように映像資料を提示する。
◎月見団子を作ってお月見をする。②	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事に関心をもち、生活にいかそうとする。＜観察・ワークシート＞【学び・人】 	<ul style="list-style-type: none"> ○ふり返りの時間を設け、家庭でも作れるように作り方を自分なりの方法でまとめられるようにワークシートを用意する。
◎秋の自然物であそぶ。④	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然物を使った遊びをしてみたいという願いをもち、楽しく活動しようとする。＜行動・発言＞【学び・人】 ・木の実や葉っぱにもいろいろな種類があることに気付く＜発言・ワークシート＞【知・技】 ・秋の自然物を使って、工夫して楽しく活動している。＜行動・ワークシート＞【思・判・表】 ・秋の自然物を使った遊びを通して、秋の生活を楽しもうとしている。＜観察・ワークシート＞【学び・人】 	<ul style="list-style-type: none"> ○秋の自然物を使ったおもちゃ作りの名人さんがいることを話し、意欲付けをする。 ○ゲストティーチャーに秋の自然物を使った遊びやおもちゃを紹介してもらいながら遊べるようにする。 ○色々な遊びができるような場づくりをする。 ●図工 ○材料を自分たちで集められるようにする。

<p>◎校庭で、秋の果物や野菜が収穫する。②</p> <p>◎収穫した果物や野菜を食べる。③ 【本時】</p> <p>◎秋ランド作りをする。③</p>	<p>・秋に実った作物を収穫する活動を通して、食べてみたいという願いをもちながら調理している。＜行動・発言＞【学び・人】</p> <p>・秋にはおいしいものがたくさんあることに気付く。＜発言・ワークシート＞【知・技】</p> <p>・幕張の秋を味わい、また作ってみたいと思うことができる。＜ワークシート・発言＞【学び・人】</p> <p>・幕張の秋について楽しかったことを自分なりの言葉や絵で伝えている。＜行動・発表＞【思・判・表】</p> <p>・幕張ならではの秋に気付く。＜発表の様子＞【知・技】</p> <p>・秋の生活で楽しかったことや気付いたことを、自分の生活に生かそうとしている。＜ワークシート＞【学び・人】</p> <p>・来年の秋を楽しみにしている。＜発言・ワークシート＞【学び・人】</p>	<p>○落ち葉や紅葉した葉っぱを使った創作活動をする。</p> <p>○貼り絵や首飾り、指輪など児童が自分の作りたいものが作れるような場づくりをする。</p> <p>●図工</p> <p>○自分たちで収穫する。</p> <p>○ゲストティーチャーを招き、調理が安全でスムーズに行えるようにする。</p> <p>○調理の際の役割分担が行えるように、仕事内容を決める。</p> <p>○片付け簡単に行えるように使い捨ての食器を使う。</p> <p>○ふり返りの時間を設け、家庭でも作れるように作り方を自分なりの方法でまとめられるようにワークシートを用意する。</p> <p>○自分が楽しかった秋を振り返り、心に残っていることをワークシートにかくようにする。</p> <p>○心に残っているものが複数ある児童は、いくつでもかけるようにする。</p> <p>●国語「話す・聞く」</p> <p>●図工</p> <p>○心に残っていることやもので、飾ったり、遊んだりできるような秋ランド作りをするを知らせ、どんなことができるのか、したいか、児童の思いが膨らむようにする。</p> <p>○イメージが湧かない児童への参考となるように、作ったものを飾ったり、遊ぶ場所を作ったりしてもよいことを助言する。</p> <p>○作りながら飾ったり、遊びながら作ったりできるように秋ランドの場と作業する場を分ける。</p> <p>○振り返りの場面では、秋が楽しかったことや、見つけた幕張ならではの秋、来年の秋で楽しみな事に気付きが深められるように、秋ランドの作品や掲示物を見ながら意見を交流する場を作る。</p>
---	--	--

2 部会研究課題とのかかわり

研究課題(1) 具体的な体験や活動を通して、低学年らしい思考や認識を育成し次の活動へとつなげる学習活動を重視する。

○児童が夢中になって秋を楽しむ工夫

本単元では、幕張の秋を味わうために「子守神社のおまつりをたのしもう」「まくはりのあきであそぼう」「まくはりのあきをあじわおう」の3つの大きな小単元を設定した。「子守神社のおまつりをたのしもう」では、地域の神社の祭礼探検。「まくはりのあきであそぼう」では、秋の自然物を使った遊び。「まくはりのあきをあじわおう」では、秋を食べて味わう活動をそれぞれ取り入れた。様々な幕張の秋を学習対象とすることで、「秋は楽しいことがいっぱいだ。」「他にはどんな楽しい秋があるかな。」と学習に夢中になって取り組む児童の姿を期待している。

その中でも食べる活動は、特に関心が高く楽しい活動である。児童は食べるまでに様々な感覚を働かせて対象と関わるができる。調理をしている時の音であったり、美味しそうな匂いであったり、聴覚や臭覚も働かせて活動に取り組む。また、色の変化、食べた時の味や感触と五感を存分に働かせて対象と関わるだろう。この経験が他の活動でも作用し、「秋の虫はきれいな声で鳴いているね。」「お祭りの出店からは、美味しそうな匂いがしていたよ。」など、より秋を楽しむ活発な活動が期待される。児童は、様々な活動で五感を存分に働かせながら、夢中になって取り組み、秋の特徴を見付け、季節の変化の様子に気付き、自分の生活をより楽しくしようとするのではないかと考えた。

○年間を通した幕張小の四季を意識させるために

それぞれの季節で町に出て行き、季節や行事に関わることで、身近な四季の変化に気付くことが出来ると考えた。本単元では、地域の行事である祭りを見学したり、楽しんだりすることで、自分たちの身近な秋をもっと探したいという願いをもつと考えた。

また、年間を通して、それぞれの季節で収穫したものを食べて味わう活動を設定している。季節ごとに食べ物を食べ、味わう体験をすることで、食べ物と季節の関係に気付き、幕張小の季節が目が向くようになると考えた。

研究課題(3) 自分自身や自分の生活について考え、新たな気付きを生み出す「身近な生活に関わる見方・考え方」を育む生活科を実践する。

○身の回りの色々な秋に気付く工夫

本単元では、「秋の地域行事」「秋の自然物」「秋の食べ物」と大きく分けて3つの秋を子ども達に体験させる。地域の「ひと」「もの」「こと」と関わりながら「幕張の秋」を楽しむことで、「秋にはいろいろと楽しいことがたくさんあるんだ。」とそれぞれの体験と関連付けて気付きを深めていくことができると考える。それぞれの秋を関連付けるために、気付きの共有化をする時間を設ける。

3 本時の学習

(1) 本時の目標

やきリンゴを作り、また秋のおいしいものを作ってみたいと思うことができる。

(2) 展開 (19 / 22)

学習活動と内容、児童の予想されるつぶやき (・)	教師の支援 (○) と評価 (☆)
<p>1 前時のふり返しをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は焼きリンゴを作るんだよね。 ・どうやって作るんだろう。 ・どんな味がするのかな。おいしいかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○作り方は、黒板に絵や写真で分かりやすく提示する。 ○幕張の秋に目が向くように、校庭のリンゴが落ちてしまったことを想起させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">やきリンゴをつくって おいしくたべよう。</div>	
<p>2 ゲストティーチャーを紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲストティーチャーには、事前の打ち合わせで作り方などを説明しておく。
<p>3 ゲストティーチャーに挨拶をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしは、どんな作り方をするのか楽しみにしていました。作り方を覚えて、家でも作りたいです。よろしくお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1人1人が、自分の思いや願いを伝えられるように支援を要する児童には寄り添い助言する。
<p>4 焼きリンゴを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーの話をよく聞こう。 ・だんだんいい匂いがしてきたよ。 ・リンゴのいい匂いがするね。 ・色が黄色っぽくなったよ。 ・おいしそうだな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○調理は、役割分担をして全員が関われるようにする。 ○ゲストティーチャーの話をよく聞いて行うなど、安全面の注意を確認する。 ○手洗い、うがいなどの衛生面にも気を付けて行えるように確認する。 ○作っている姿を褒め、自信をもたせる。 ○片付けが簡単に済むように、使い捨ての食器を使うようにする。
<p>5 焼きリンゴを食べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甘酸っぱくておいしかった。 ・食べた感じがむいて食べた時と違ったよ。 ・もっと食べたいな。 ・お家でも作ってみたいな。 ・お家の人にも食べさせてあげたいな。 ・リンゴを使った他の料理もやってみたいな。 ・秋に採れるもので、何か作りたいな。 ・来年こそは、幕張リンゴで作ってみたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○完成したグループから準備をして食べてよいことを知らせる。 ○テーブルにして、椅子に座って食べるように指導する。 ○食べた児童の感想をすぐに聞き、その子なりの感想を引き出すようにする。 ○児童のつぶやきで、「秋にはおいしいものがたくさんある。」「また作ってみたい。」など本時のねらいに迫るものは、机間指導をしながら教師が意図的につぶやき、ヒントになるよう

<p>6 全体で本時のふり返しをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> • とってもおいしかったです。また、お家でも作ってみたいです。 • 焼きリンゴが作れてうれしかったです。ほかの秋のものでも作って食べたいです。 • 秋は、おいしいものがたくさんありそうだな。 • 家族にも作って食べさせてあげたいです。 • 来年は、幕張リンゴが食べたいので、世話をしたいです。 <p>7 片付けをする。</p> <p>8 ゲストティーチャーに感謝を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ゲストティーチャーのおかげで、美味しい焼きリンゴが出来ました。ありがとうございました。 	<p>にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○机間指導中にねらいに迫っている児童を確認し、意図的に指名して全体で共有化をする。 ○ゲストティーチャーの感想を聞き、児童の自信をもたせたり、次の活動繋げたりできるようにする。 <p>☆秋にはおいしいものがたくさんあることに気づき、また作ってみたいと思うことができる。</p> <p><ワークシート・発言・つぶやき></p> <ul style="list-style-type: none"> ○使った食器の片付け方を伝える。 ○感謝の気持ちをもち挨拶ができるように声掛けをする。
--	--